

3月定例会の日程

2月	
28日	本会議〔会期の決定、 予算大綱説明、議案説 明など〕 予算審査特別委員会
3月	
8日	本会議〔一般質問〕
9日	本会議〔一般質問〕
10日	総務委員会
13日	経済委員会
14日	文教委員会
15日	予算審査特別委員会
16日	予算審査特別委員会
17日	予算審査特別委員会
20日	予算審査特別委員会
23日	本会議〔委員長報告、 質疑、討論、採決など〕

長事業に3144万7千円（うち延長分27万6千円）が計上されました。

蒲郡南駅前広場を整備するため、18年度は1億475万円（17年度は8181万円、19年度は1億6034万円、計3億4690万円）が計上されました。また、北駅前広場を整備するため、18年度は430万円（19年度は2億9280万円、20年度は1億3700万円、計4億3410万円）が計上されました。

そのほか、福祉給付金自動払いの導入をはじめ、住宅用太陽熱利用システム導入費補助金、子育て支援センターの増設、観光ビジョン事業などが予算化されました。

●歳出
●総務費

自動交付機の導入

問 自動交付機を導入する目的とその概要について伺う。

答 市民サービスと事務効率の向上を図るため、自動交付機を市民課と情報ネットワークセンターに各1台設置し、19年1月から住民票、印鑑登録証明書、戸籍の証明及び所得証明書などの交付を行う予定である。

●民生費

高齢者生きがいづくり

問 高齢者生きがいと健康づくり推進事業の内容はどのようなものか。

答 介護保険法の改正に伴

い、各種事業の見直しをするものである。

●衛生費
●ユトリーナ蒲郡

ユトリーナ蒲郡

問 4月から指定管理者制度となるが、何か新しい事業はあるか。

答 指定管理者は、マッサージュ機等の導入や、親子で楽しめる駄菓子屋さんのコーナーの設置を予定している。また、無料の水中健康教室を実施し、その良さを宣伝していく。

●農林水産業費

子ども農業教室開催

問 食農教育実践事業費に子ども農業教室開催とあるが、どのような事業か。

答 市内の小学3年生児童が小学校単位でみかんの集出荷場などの見学をする。地元の代表的な農産物である蒲郡みかんの集出荷、選果作業の過程などを、実際に目で見て知ってもらうために実施している。

●商工費

三河大島利用期間延長

問 従来、海水浴期間中のみであった三河大島の利用期間を春の大型連休から9月までに延長するが、どのような活用を考えているのか。

答 三河大島は、これまで海水浴期間中に市が財産区からお借りして利用していた。しかし、その他の期間については、マリンスポーツなどでいろいろな人が勝手に島に上がるといふ実態があるため、4月から9月までの利用期間に一定のルールの下で使っていただくというものである。

●土木費

みなとオアシス

問 国土交通省中部地方整備局管内では初の試みとなる「みなとオアシス」の認定を受けるが、そのメリッとは何か。

答 事業計画作成費用を国が負担してくれることや「みなとオアシス」として国が作成する情報誌の中でPRしてもらえることなど

がある。また、現段階では具体的な内容はわからないが、関連した港・港湾関連事業への支援といったものも制度のメニューの中にある。

●消防費

防災行政無線

問 防災行政無線子局の単体での運用は可能か。

答 子局は音声増幅器を備えており、放送エリアを調整することができる。また、マイクも設置されており個別の放送が可能である。

子局の単体運用は、大規模災害時に通信が途絶したような場合、地域住民への情報伝達に有効と考えている。

●教育費

小学生海外派遣

問 小学生の海外派遣事業が各校1人ということで新設されるが、人選はどのように行うのか。

答 篤志家の寄付を得て小学生の海外派遣を新設する。人選については、各学校の子供たちの実態が異なっているため、ある程度の指針